

平成 31年 07月 22日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成31年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

空気のおいしい健康な家

グループの名称

北九州グリーン住宅研究会

直近採択グループ番号

07-0723-0721

(グループ代表者)

代表者名

安枝 博信

代表者印

代表者所属先

イーホーム株式会社

代表者所在地

福岡県北九州市小倉北区足原2丁目10番16号口

代表者電話番号

093-952-1060

(グループ事務局)

事務局事業者名

カネシン産業

事務局担当者名

藤高 健

印

事務局郵便番号

807-1151

事務局所在地

福岡県北九州市八幡西区大字楠橋4891番地3

事務局電話番号

093-647-1712

事務局FAX

093-647-1713

事務局担当者E-mail

kitakyushu_green@yahoo.co.jp

グループ基本情報・事務局体制・グループ構成

グループ名称	北九州グリーン住宅研究会		
H30採択グループ番号	07	—	0723 — 0721

グループの基本情報

1. 地域型住宅の名称(必須)	空気のおいしい健康な家		
2. グループの名称(必須)	北九州グリーン住宅研究会		
3. 結成年(必須)	2015	年	
4. グループHPの有無(必須)	無		
5. グループHPのURL(有の場合必須)			
6. H30採択グループ番号(必須)	07	—	0723 — 0721
7. グループの特徴	<p>私達は福岡県、特に北九州エリアを中心に活動しているグループです。北九州市は位置的な関係でPM2.5や黄砂に悩まされる事が多く、実際にそれを気にされる建築主も多いです。私達はそんな気候風土においても、快適かつ健康で暮らせる、空気がおいしく感じられるような住宅の提供を目指して活動しています。</p>		
8. 代表者氏名(必須)	安枝 博信		
9. 代表者の所属先(必須)	イーホーム株式会社		
10. 代表者所在地(必須)	福岡県北九州市小倉北区足原2丁目10番16号口		
11. 代表者電話番号(必須)	093-952-1060		
12. 事務局事業者名(必須)	カネシン産業		
13. 事務局担当者名(必須)	藤高 健		
14. 事務局郵便番号(必須)	807-1151		
15. 事務局所在地(必須)	福岡県北九州市八幡西区大字楠橋4891番地3		
16. 事務局電話番号(必須)	093-647-1712	17. 事務局FAX番号(必須)	093-647-1713
18. 事務局担当者E-mail(必須)	kitakyushu_green@yahoo.co.jp		

グループの事務局体制

19. 事務局業務の外部委託の有無	一部	20. 委託先業者名	株式会社フォーラム・ジェイ
21. 専任担当者の配置の有無	有	22. 委託先担当者名	永塚 祐介
23. 担当者連絡先(携帯電話)	090-7944-6560		
24-1. 事業者の認定申請サポート体制の有無	無	25-1. サポートを行う認定申請名	
24-2. 事業者の認定申請サポート体制の有無		25-2. サポートを行う認定申請名	
24-3. 事業者の認定申請サポート体制の有無		25-3. サポートを行う認定申請名	
26. グループ内情報共有手段の有無	有		
27. 情報共有の手段	メール等		

グループの構成

構成員	構成員数	構成員に含まない理由
I. 原木供給	7	海外事業者から原木を調達するため、原木供給事業者名を特定できない 海外産の木材の場合、原木供給は構成員に含まない。
II. 製材・集成材製造・合板製造	9	海外で製材されている場合、製材事業者は構成員に含めない。
III. 建材流通 (木材を扱わない事業者を除く)	6	一部、流通を介さずに地域材の調達を行う場合がある。
IV. プレカット	6	構成員による手刻み加工の場合、供給ルートにプレカットは含まない。
V. 設計	3	
VI. 施工	8	
VII. 木材を扱わない流通	1	
VIII. I～VII以外の業種	2	

使用する地域材・要望戸数・申請実績

グループ名称	#VALUE!				
H30採択グループ番号	07	—	0723	—	0721

使用する地域材

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称		地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下の1、2、3、4の番号を番号記入欄に表記。	番号	国内・国外
	■	合法木材証明制度を利用する	国産材		1. 都道府県の産地認証制度等によるもの 2. 民間の第三者機関による認証制度 (FSC、PEFC、SGEC等) 3. 林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(H18年2月)」に基づき合法性が証明されるもの 4. クリーンウッドに基づき合法性であることが確認された木材・木材製品 (合法伐採木材等証明)	3
■	合法木材証明制度を利用する	外材		3		国外
□	PEFC認証制度を利用する	国産材		2		国外
□	PEFC認証制度を利用する	外材		2		国外
□	SGEC認証制度を利用する	国産材		2		国内
□	FSC認証制度を利用する	国産材		2		国内
□	FSC認証制度を利用する	外材		2		国外
□	FIPC認証制度を利用する	国産材		2		国内
■	クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4		国内
■	クリーンウッド法に基づく証明	外材		4		国外

今年度の希望戸数

B. 2019年度における補助 対象の木造住宅の申請要望戸数 (必須) (地域材加算要望戸数、 三世帯同居対応加算要望 戸数は内数を記載)	タイプ		経験/未経験	今年度、交付申請の要望をする戸数(上限100万円)	要望戸数	内、地域材加算	内、三世帯加算
	長寿命型 長期優良住宅	認定低炭素住宅	経験工務店 (4戸(8戸)以上) の申請戸数	今年度、交付申請の要望をする戸数(上限100万円)	2戸	2戸	0戸
10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)				2戸	2戸	0戸	
未経験工務店 (4戸(8戸)未満) の申請戸数			今年度、交付申請の要望をする戸数(上限110万円)	戸	戸	戸	
			10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)	戸	戸	戸	
高度省エネ型 性能向上計画認定住宅		認定低炭素住宅	経験工務店 (4戸(8戸)以上) の申請戸数	今年度、交付申請の要望をする戸数(上限100万円)	戸	戸	戸
				10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)	戸	戸	戸
			未経験工務店 (4戸(8戸)未満) の申請戸数	今年度、交付申請の要望をする戸数(上限110万円)	戸	戸	戸
				10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)	戸	戸	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店 (4戸(8戸)以上) の申請戸数	今年度、交付申請の要望をする戸数(上限100万円)	1戸	1戸	戸
				10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)	1戸	1戸	戸
			未経験工務店 (4戸(8戸)未満) の申請戸数	今年度、交付申請の要望をする戸数(上限110万円)	戸	戸	戸
				10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)	戸	戸	戸
優良建築物の申請棟数			交付申請が確実に	棟	m		

平成30年度の実績

C. 平成30年度の執行状況 (必須)	長寿命型(長期優良住宅)		採択額			交付申請額			完了実績(竣工予定含む)額		
	採択額	640万円	640万円	640万円	640万円	640万円					
	採択額	110万円	110万円	110万円	110万円	110万円					
	採択額	420万円	280万円	280万円	280万円	280万円					
	採択額	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円					

D. 前年実績
(達成・未達成)
に対する理由

未達成となった1件についても使用する方向で進めていたが、最終的にお施主様と条件が折り合わず契約に至らなかった為。

